

2025年度 JPA 選抜リレー(知的 T20)運用方針について

1 強化方針 現在、日本パラ陸上競技連盟 T20 においては、男子 400m の強化指定選手が不在という状況がある。2028 年ロサンゼルスパラリンピックにおいて男子 400m 選手の出場及びメダル獲得を目標とし、リレー種目のトレーニングを通して 400m の記録向上を図る。2024 年度の「JPA T20 選抜 1600m リレー」事業においては、日本記録が 49 秒台に突入するとともに、50 秒台の選手が一昨年度の 2 名から 6 名へと増えるといった成果を上げた。今年度、49 秒台の選手を増やし、日本記録を 48 秒台まで引き上げるためには 100m、200m のスプリント能力向上を目標とした強化を並行して進めていく。2028 年に向けての強化プランの一環として、国内ランキングにおける指定対象選手の年齢については、段階的に引き上げていく。また、Virtus 世界選手権において、男子 1600m リレーの世界記録をさらに更新し、金メダルを獲得することを目標とする。

女子 400m においては、強化指定選手が 1 名という状況がある。JPA T20 選抜リレー女子の事業は 2025 年度が初年度となるため、男子リレー初年度の運用方針に準じ U23 以下を対象とする。

2 男子 400m

① 運用方針

- (1) 連盟が指定する合宿に参加すること。
- (2) 連盟の指定する大会に参加すること。その際、リレーと個人種目として 400m または 200m にエントリーすること。
- (3) 参加するリレー種目は、男子 1600m リレーを主たる種目とする。ただし、スピード強化の一環として、男女混合 800m リレー及び男子 400m リレーに参加をする場合がある。
- (4) 連盟の指定する大会に所属チームがリレーに出場する場合は、所属チームのメンバーとしては登録せず、「JPA T20 選抜リレー」チームのメンバーとして登録すること。
- (5) リレーは 1～2 チーム編成する。A チームについては、Virtus 登録が完了している選手の中から、その大会までの 400m のシーズンベスト記録の良い選手から 4 名を選出する。B チームの編成が可能な場合は、A チームに出場予定の選手を除き、Virtus 登録の有無に関わらず、その大会までの 400m のシーズンベスト記録の良い選手から 4 名を選出する。男女混合 800m リレー及び男子 400m リレーに参加する場合は、200m 及び 100m のシーズンベストを参考にし、メンバーを選考する。

② 選手の指定について

- (1) U24 (2025 年 12 月 31 日時点で 24 歳未満の選手)
 - ・ 2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までの期間の WPA 公認レースの記録上位から最大 6 名を JPA T20 選抜リレー候補選手として推薦する。
 - ・ 期間内記録上位選手の JPA T20 選抜リレー選手指定の意思確認については、連盟より連絡する。
- (2) U23 (2025 年 12 月 31 日時点で 23 歳未満の選手) ※年度途中の追加申請も可とする。
 - ・ 強化 C 指定記録のパラリンピック実施種目の記録(400m 48.56 または 200m 22.39)を突破している者。
 - ・ 上記の記録を突破して JPA T20 選抜リレー指定となった選手は、連盟の審査により 1 年を限度として登録を延長できる。
 - ・ 記録突破大会については、WPA 公認レースまたは日本陸連公認大会とする。
- (3) U20 (2025 年 12 月 31 日時点で 20 歳未満の選手) ※年度途中の追加申請も可とする。
 - ・ 育成指定記録のパラリンピック実施種目の記録(400m 50.29 または 200m 23.37)を突破している者。
 - ・ 上記の記録を突破して JPA T20 選抜リレー指定となった選手は、連盟の審査により 1 年を限度として登録を延長できる。
 - ・ 記録突破大会については、WPA 公認レースまたは日本陸連公認大会とする。

※JPA T20 選抜リレー指定を希望する場合は申請用紙を連盟に提出すること。
- (4) 2023 年度の育成リレー指定選手のうち、継続を希望する選手については今年度、JPA T20 選抜リレー指定選手とする。

③ その他

JPA T20 選抜リレーに参加する場合は連盟の指定するユニフォームを着用する。その購入費用は自己負担とする。

④ Virtus 世界選手権への参加について

- ・ JPA T20 選抜リレー（1600m リレー）のタイムが、「2025Virtus 世界選手権選手団選考方針」に基づいた派遣標準記録を突破した場合は、同種目への派遣候補として登録する。
- ・ 選考の結果、Virtus 世界選手権への参加が決まった場合は、「2025JPA 選抜リレー運用方針 2⑤」の手順で派遣選手を選考する。

⑤ Virtus 世界選手権の選手選考について

- ・ Virtus 世界選手権の派遣記録突破期間内の「JPA T20 選抜リレー」チームに登録のある選手を選考対象とする。
- ・ 2025 年度「JPA T20 選抜リレー」に登録がなくとも、派遣記録突破期間内（2024 年度）に登録のあった選手についても選考の対象とする。
- ・ 派遣を希望する対象選手のうち、派遣記録突破期間内の記録が良い選手から、最大 5 名までを選考する。

3 女子 400m

① 運用方針

- (1) 連盟が指定する合宿に参加すること。
- (2) 連盟の指定する大会に参加すること。その際、リレーと個人種目として 400m または 200m にエントリーすること。
- (3) 参加するリレー種目は、女子 1600m リレーを主たる種目とする。ただし、スピード強化の一環として、男女混合 800m リレー及び女子 400m リレーに参加をする場合がある。
- (4) 連盟の指定する大会に所属チームがリレーに出場する場合は、所属チームのメンバーとしては登録せず、「JPA T20 選抜リレー」チームのメンバーとして登録すること。
- (5) 1600m リレーの大会参加時のメンバーについては、JPA 選抜リレーに登録が完了した選手が 5 名以上の場合は、その大会までの 400m のシーズンベスト記録の良い選手から 4 名を選出する。男女混合 800m リレー及び女子 400m リレーに参加する場合は、200m 及び 100m のシーズンベストを参考にし、メンバーを選出する。
- (6) リレーチームを編成するためのメンバーが揃わなかった場合は、強化・育成合宿でのトレーニング及び、大会参加型合宿での個人種目への参加のみとする。

② 選手の指定について

- (1) U23（2025 年 12 月 31 日時点で 23 歳未満の選手）※年度途中の追加申請も可とする。
 - ・ 強化 C 指定記録のパラリンピック実施種目の記録（400m 58.07 または 200m 26.43）を突破している者。
 - ・ 上記の記録を突破して JPA T20 選抜リレー指定となった選手は、連盟の審査により 1 年を限度として登録を延長できる。
 - ・ 記録突破大会については、WPA 公認レースまたは日本陸連公認大会とする。
- (2) U20（2025 年 12 月 31 日時点で 20 歳未満の選手）※年度途中の追加申請も可とする。
 - ・ 育成指定記録のパラリンピック実施種目の記録（400m 1:01.46 または 200m 27.29）を突破している者。
 - ・ 上記の記録を突破して JPA T20 選抜リレー指定となった選手は、連盟の審査により 1 年を限度として登録を延長できる。
 - ・ 記録突破大会については、WPA 公認レースまたは日本陸連公認大会とする。※JPA T20 選抜リレー指定を希望する場合は申請用紙を連盟に提出すること。

③ その他

JPA T20 選抜リレーに参加する場合は連盟の指定するユニフォームを着用する。その購入費用は自己負担とする。